

様式 2

学 校 評 議 員 会 議 録

開催日時	令和 4 年 6 月 1 0 日 (金) 18時00分 ～ 19時00分	
会 場	北海道南幌高等学校 会議室	
出席者数	学校評議員 5 名	学校側 2 名
出席者名	青 木 義 春 川 上 裕 一 田 中 ミカエ 西 川 志津子 林 郁 雄	矢 橋 佳 之 (校 長) 宮 本 理 絵 (事務長)
校長が意見を求めた事項	学 校 評 議 員 の 意 見 等	
学校概況及び課題解決に向けた取組について	1 閉校年度となり、次年度がない中ではあるが、学校評議員会での議論を学校運営に反映することで今年度も学校評議員会の存在意義を担保して欲しい。 2 学校が「学校の理論」に埋没することなく、本校の生徒を思い、寄り添ってくださる方々の多面的な視点から学校の活動を客観的に評価する学校評議員会議は、本校が歩む「今」の座標軸を確認するうえでも大切である。 3 現在の在校生は、その多くの期間を新型コロナとともに過ごしてきた。今後のひとつひとつの行事を無事にこなしていけることを願っている。一人ひとりが胸をはって本校を卒業できるよう、最後の日まで見守り、応援していきたい。	
上記のとおり会議を開催した。 令和 4 年 6 月 1 0 日 北海道南幌高等学校長 矢 橋 佳 之		

※ 別の書式により意見聴取の内容を整理している場合は、それを添付し保管すること。

※ 配付資料等を添付し保管すること。